



延島っ子

発行者 延島小学校長 田村芳広

電話 49-0004 FAX 49-2761

たくさんの感動をありがとう！ ～秋季大運動会を終えて～



台風の動きにはらはらした運動会も、晴天の中、無事に終わることができました。子どもたちの強い思いが最高の天気にしてくれたような気がします。そして、子どもたちの頑張り抜く姿がそこかしこに見られたすばらしい運動会となりました。これも、子どもたち、延島小学校を普段から支えてくださっている皆様のおかげと心より感謝申し上げます。



今年度、運動会を通して、3つの心を育ててきました。子どもたちは頑張り、期待に応え、十分な成果を見せていました。運動会という行事を通して、子どもたちが様々なことを体験し、成長していく姿を見るにつけ、改めて子どもたちの限りない可能性を感じました。子どもたちは『やればできる子たち』でした。この成果を、日々の学習にも、生活にも活かしてほしいものです。



今年度初めて、中学生が運動会の手伝いにつけてくれました。午前中のみだっただけですが、午後にも手伝ってくれた生徒もいて、大変助かりました。母校の運動会に来るといって中学生の半分照れくさいけれどもうれしい思いがとてほのぼのとしてよかったと思います。

運動会終了後、多くの保護者の皆様がテントの片付けをしてくださいました。大変助かりました。子どもたちのために本校の教育活動を

援して下さっている皆様の温かいお気持ちが伝わりました。大変ありがとうございました。また、運動会実施に当たり、PTAの役員の皆様には様々な準備、当日の係等大変よくやっていただきましてありがとうございました。学校側で年度初めにお願いしました『子育ての当事者』としての親の責任について、保護者の先頭に立って行動で示して下さったことに改めて感謝申し上げます。

運動会とお陰様

「お陰様で……。」日本では、昔からこうしたあいさつを大切にしてきました。『お陰様』という言葉の語源には、次のような説があります。

昔、旅人が暑い夏の日差しを防ぐために木陰で休んだり、雨風や雪を防ぐた

めに木陰で雨宿りをしました。その木の陰に『お』をつけて『お陰』、さらに『様』をつけました。そこには、『お陰様』で旅を続けることができたことへの感謝の気持ちが込められていました。木は旅人のために枝を張り、葉を茂らせていたのではありません。木はただ精一杯、木として生きていただけですが、木のお陰で旅を続けられたのだと昔の人は考えたのです。

さて、運動会には、たくさんの地域の方々をお招きしました。お帰りの際には、数名の方から「本当に感動しました。」「子どもたちの一生懸命な姿を見ているうちに、お陰様で元気をもらいました。」とお褒めの言葉をいただきました。

木が精一杯枝を張るように、子どもたちが一生懸命に取り組んだ姿は、皆様に感動と元気を差し上げることができたのでしょうか。子どもたちは喜んでもらうために頑張ったわけではありませんが、結果として自分たちの頑張りがたく



さんの方々に喜びと感動を届けることになりました。子どもたちにとっては大変な励みと自信につながります。そして、自分たちも多くの方々に励まされて支えられているという『お陰様』の心に気づかせていきたいと思えます。

家庭の教育力 /ーテレビ・ノ一ゲームデー



学校で学習する国語と算数の時間を合わせても、一年間で多い学年で500時間弱、少ない学年では350時間程度です。一方、子どもたちがテレビを見ている時間を一日平均3時間程度と考えると、一年間では1000時間を超えることになります。ゲームの時間を合わせるともっと多くなります。今の子どもたちの学力向上にとって、テレビ、ゲームの影響が大きいことが調査結果でもはっきりしています。

絹地区の小中一貫教育、養護教諭部会からでたノ一テレビ・ノ一ゲームデーの調査結果では9月8日(月)と9月22日(月)で明らかに子どもたちの意識が向上している結果が出ています。今後も、通常よりも意識してテレビ、ゲームの時間を少なくし、その分、家庭の話し合う時間、読書をする時間等にあってください。家庭の教育力の見せ所です。

児童の下校見守り



神戸の事件から、相変わらず、狙われるのは小さな子どもです。ある新聞に、「今市の事件が解決しても、同様の小さい子どもを巻き込む事件が多発している。社会がゆがんでいる。」という文言がありました。『延島っ子』の前号にも記載しましたが、再度、子どもの見守りについてお願いしたいと思います。大人を目をたくさん見せて、この地区の子どもたちを守らなければなりません。下校の最後に一人になる児童については特にお迎え等をよろしくお願いします。



第61回市民文化祭ポスター展の審査会で本校の第6学年〇〇さん(最優秀賞)と〇〇さん(優秀賞)が選ばれました。〇〇さんの作品は市民文化祭ポスターとして各所に掲示されます。先日は小山市広報に昨年度の本校の稲刈りの写真(現

2年〇〇君)が大きく表紙に取り上げられました。延島小学校の子どもたちのことが市内全域に広報されています。